

**\* ゼンマイ式通風乾湿度計発見**

アーカイブ室新聞第368号に「ゴーチエ子午環室でSY式電動通風乾湿度計を発見」という記事を書いた。世の中に電動通風式乾湿度計というのがあることに驚いたが、今度はその通風をゼンマイ式の羽で吸風として湿球、乾球の周囲に空気を流し、湿球の気化を促す仕掛けのゼンマイ式通風式乾湿度計(写真1)を乗鞍コロナ観測所で発見した。

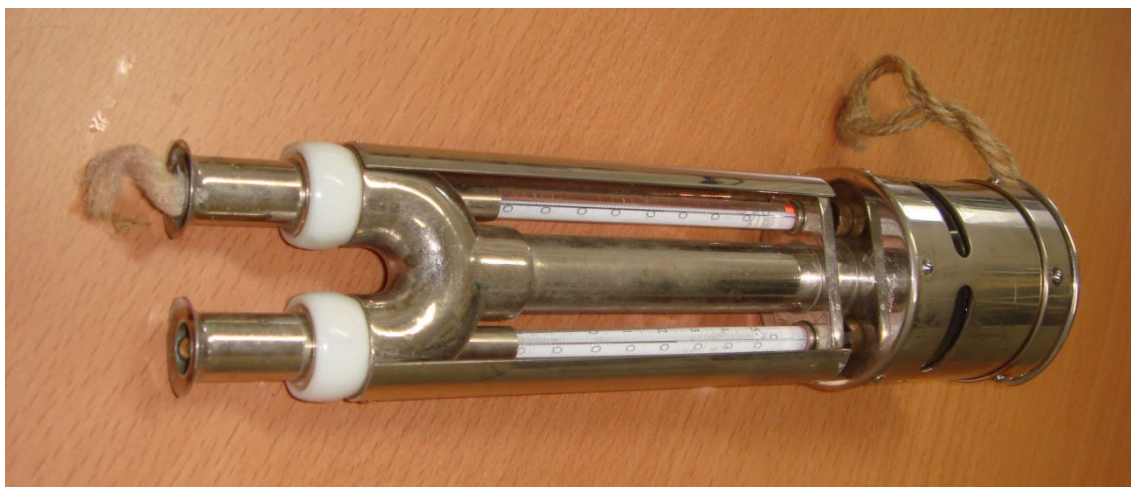


写真1 ゼンマイ式通風乾湿度計

電動式があるのだから、手動式があってもいいかと思ったが、手動式とも言えるゼンマイで羽を回すものがあつたことに驚いている。写真1の右側がゼンマイ式の通風機構である。写真2に見るように上部にゼンマイを巻くつまみがあり、下部から吸い込んだ空気を外に排出する窓が周囲にある。



写真2 上部のゼンマイ式通風機構部

写真3は、ゼンマイ式通風乾湿計が入っていた革製の箱である。



写真3 ゼンマイ式通風乾湿計の入っていた革製の箱

写真3の箱に緑色のテープが貼ってあり、「121-318-345 学校法人 日本医科大学 器材」書かれている。日本医科大学の持ち込んだ機材であった。乗鞍コロナ観測所という高所を勤務場所とする人にどのような健康状態の問題があるか調査に訪れた際、湿度をはかるために持ち込まれ、寄付されたものであろう。

これだけでは乾湿計にはならないのは当然で、湿球の下には水を張った容器が必要で、上から吊るして使うのであろう。また湿度に換算するには換算表があるはずだと、革製の箱を調べると湿度を読み取る換算表(写真4)があった。この表の上部に通風乾湿計と書かれていたので筆者が通風式と思ったことは正しかった。

通風乾湿計用湿度表																								
5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125
79	95	92	90	87	85	82	80	78	76	73	72	70	69	67	65	63	62	60	59	57	56	55	53	52
79	95	92	89	87	84	82	80	77	75	73	72	70	68	66	64	62	61	59	58	56	55	54	53	51
79	95	92	89	87	84	82	80	77	75	73	71	69	67	66	64	62	61	59	58	56	55	54	53	51
79	95	92	89	87	84	82	79	77	75	73	71	69	67	66	63	62	61	59	58	56	55	54	52	51
79	94	92	89	86	84	82	79	77	75	73	71	69	67	66	63	61	60	58	57	55	54	53	52	50
79	94	92	89	86	84	81	79	77	75	72	71	69	67	65	63	61	60	58	57	55	54	53	52	50

写真4 湿度表

この湿度換算表は、温度差が0.5度おきに15度まで表示されており、また湿球の温度が一30度まで読めるようになっている。また当然ながらメーカーの名(写真5)もあった。

実は同じ乗鞍コロナ観測所で振り廻し式乾湿度計も発見したが、通風を振り廻すことで行う乾湿度計については次号で紹介する。



写真5 メーカーの名盤